

令和7年度 教育計画 伊予市立佐礼谷小学校						学校番号 64	
校長名	小林 智洋	学級数	3	児童数	8	教職員数	5

学校の教育目標

ふるさとに生き、夢を描きチャレンジする佐礼谷っ子の育成

実践スローガン

声だせ 汗だせ 力だせ
～みなぎる ちから～

めざす児童像

<校訓>

明るい子

考える子

がんばる子

徳（明るい子）

- ❖ 夢を描ける児童の育成
- ❖ 認め合い、支え合う
集団づくり
- ❖ 地域を愛する心の育成
- ❖ 道徳、人権・同和教育
の推進

知（考える子）

- ❖ 基礎・基本の定着
- ❖ 複式学習指導の充実
- ❖ 主体的で深い学び
- ❖ 豊かに表現する力の
育成
- ❖ ICTを活用する力の
育成

体（がんばる子）

- ❖ 基本的な生活習慣の形成
- ❖ 自己指導能力の育成
- ❖ 健康・安全に対する判断
力・行動力の育成
- ❖ 個に応じた体力づくり

地域とともに歩む、信頼される学校

学 校 像（信）

- 子どもにとって魅力ある学校
- 教職員にとって魅力ある学校
- 地域・保護者にとって魅力ある学校

教 師 像（愛）

- 子どもと共に歩む教師
- 使命感と情熱のある教師
- 人間愛に満ちた教師

地 域

- ・ 豊かな体験活動
- ・ 特色ある地域教材・人材
等の活用
- ・ 伝統芸能活動の継承

連携・協力

連携・協力

家 庭

- ・ 基本的な生活習慣の確立
- ・ 家庭学習の習慣化
- ・ 積極的な教育後援会活動

連携・協力

地域に根ざした特色ある教育の充実

2 重点目標

(1) 「確かな学力」の育成

- 基礎・基本の確実な定着（複式指導・個に応じた指導の工夫と改善）
- ◎ 主体的・対話的で深い学びの充実（自ら課題を見付け、主体的に取り組む学習）
- 発展的・補充的な学習や繰り返し指導の充実
- 豊かに表現する力の育成（集会活動の充実）
- ◎ I C Tの効果的な活用による個別最適な学びと協働的な学びの充実

(2) 心豊かに生きる力の育成

- ◎ 夢を描くことができる児童の育成
- 自他の生命を尊び、互いのよさを認め合い、支え合う集団づくり
- ◎ 地域教材・人材等を生かした活動の充実と地域を愛する心の育成
- 心に響く道徳教育、人権・同和教育の推進
- 人間性や情操を豊かにする読書活動の充実
- 他人を思いやる心や感謝する心、社会貢献の精神の育成

(3) たくましい意志力と体力の育成

- 家庭と連携した基本的生活習慣の形成
- ◎ 「気づき、考え、自主的に行動する」児童の育成
- 健康・安全に対する的確な判断力・行動力などの自己管理能力の向上
- 個に応じた体力づくりと基礎的運動能力の向上
- ◎ いじめ・不登校等の問題の未然防止、早期発見・早期解決

3 管理運営

(1) 人的管理

- 服務規律の遵守と教育公務員としての資質の向上
- ◎ 情報の共有化、報告・連絡・相談の徹底と共働体制づくり
- ◎ 働き方改革と業務の効率化による心身の健康保持
- 事故や違反の防止と信用失墜行為の根絶

(2) 物的管理

- ◎ 安全点検の徹底、潜在危険の早期発見・除去
- 感染症等の予防の徹底と適切な対応
- 教育効果を高める環境整備、施設・備品の有効利用
- ◎ 危機管理意識の持続、防災・防犯対策の強化、迅速且つ的確な対応

(3) 事務管理

- 校務の迅速な処理と責任の遂行
- 文書・諸帳簿等の適正な管理・運用、経理事務の厳正な処理
- 情報公開への適切な対応、個人情報保護の適正な保護管理
- 港南共同事務室との密接な連携

4 本校教育の継承と発展

佐礼谷小学校は、地域全体で教育後援会を組織している。そうした背景を受け、

- (1) 佐礼谷小学校の伝統を継承し発展させるとともに、豊かな人情と自然環境の中で育まれた郷土愛や勤勉の精神を継承する。
- (2) 家庭や地域人材との連携を密にし、共通理解と共働実践のもと、夢を描き何事にもチャレンジする児童、「ふるさと佐礼谷」を誇りに思える児童を育成する。